

被保険者の方

令和8年度から生活習慣病予防健診等がさらに充実しました。
令和8年4月から「人間ドック健診」のほか、生活習慣病予防健診では、「節目健診」、「一般健診」(若年)、「骨粗鬆症検診」が追加されました。



生活習慣病予防健診の内容

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
一般健診	血液検査や尿検査などの一般的な検査に胃、大腸、肺のがん検診を加えた健診です。※35歳～39歳の方は、胃・大腸のがん検診を省略できます。	35歳～74歳の方 (75歳の誕生日前日まで毎年受診可)	最高 5,500円
	医師が必要と判断した場合に限り、 眼底検査 を併せて受診可能です。		最高 80円
	問診の結果、50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)が600以上の方のうち希望者は 喀痰検査 を併せて受診可能です。		最高 590円
子宮頸がん検診 (単独受診)	子宮の入り口(子宮頸部)の細胞を調べ、がんやその前段階の異常の早期発見を目的とした検診です。	20歳～38歳の偶数年齢の女性の方	最高 990円
一般健診(若年)	一般健診の項目から胃・大腸の検査を省略した、若年者用の健診です。	20歳、25歳、30歳の方	最高 2,500円
節目健診	一般健診の検査項目に尿の詳しい検査や、腹部超音波、眼底検査などを加えた5年に1度受診できる、より詳細な健診です。	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方	最高 8,280円

※一般健診項目は、どの検査項目も生活習慣病の予防に必要であるため、すべて受診していただくようになっています。体調不良等の理由で受けられない検査がある場合は、健診機関(医師)へご相談ください。

+ 一般健診・節目健診に追加できる健診 注：単独受診はできません

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
骨粗鬆症検診	問診や骨の中にあるカルシウムやマグネシウム等の成分量を測定することで、骨粗鬆症の予防と早期発見を目的とした検診です。	一般健診・節目健診を受診する 40歳～74歳の偶数年齢の女性の方	最高1,390円
子宮頸がん検診	子宮の入り口(子宮頸部)の細胞を調べ、がんやその前段階の異常の早期発見を目的とした検診です。	一般健診・節目健診を受診する 36歳～74歳の偶数年齢の女性の方 ※36歳、38歳の女性は子宮頸がん検診の単独受診も可 ※20歳、30歳の女性は一般健診(若年)に追加受診も可	最高 990円
乳がん検診	乳房のエックス線撮影(マンモグラフィ)で、しこりなどの異常の早期発見を目的とした検診です。	一般健診・節目健診を受診する 40歳～74歳の偶数年齢の女性の方	50歳以上 最高 980円 40歳～48歳 最高 1,700円
肝炎ウイルス検査	血液検査でB型肝炎とC型肝炎の感染の有無を調べる検査です。	一般健診・節目健診を受診する方のうち、過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方	最高 540円

人間ドック健診(実施できる健診機関のみ)

検査の内容	対象者
一般健診の検査項目に血液の詳しい検査や眼圧検査、医師による健診結果の説明などを加えた、より詳しく体の状態を調べることができる、検査項目が一番多い健診です。	35歳～74歳の方 (75歳の誕生日前日まで毎年受診可)

協会けんぽが
最高 **25,000円**
補助します。(一人当たり)

健診を受けた後の行動こそが大切です!

- *健診で生活習慣の改善が必要と判定された方には、特定保健指導のご案内をさせていただきます。(無料の健康サポートです。)
- *医療機関への受診が必要と判定を受けた方は、早めに医療機関を受診してください。



現在の年齢から
健診項目を確認
したい方はこちら



詳しく検査項目を
確認したい場合は
こちら



※協会けんぽによる生活習慣病予防健診等の補助は、同一年度で1回限りとなります。



被扶養者（ご家族）の方（40歳～74歳）

健診の種類：特定健診（メタボに着目した健診です。自覚症状の出にくい生活習慣病のリスクを調べます。）

項目	検査の内容	対象者	自己負担額
問診	現在の健康状態や生活習慣（飲酒、喫煙の習慣など）を伺い、検査の参考にします。	40歳～74歳 (75歳の誕生日の前日まで)の方	0円
診察等	視診、触診、聴打診などを行います。		
身体計測	身長・体重・腹囲を測ります。		
血圧測定	血圧を測り、循環器系の状態を調べます。		
血中脂質検査※	中性脂肪や善玉・悪玉コレステロールを測定し、動脈硬化や脂質異常等を調べます。		
肝機能検査※	肝細胞の酵素を測定し、肝機能等の状態を調べます。		
血糖検査※	空腹時血糖またはHbA1c、随時血糖を測定し、糖尿病等を調べます。 (随時血糖を測定する場合は、食事開始後3.5時間以上経過していること)		
尿検査	腎臓、尿路の状態や糖尿病等を調べます		

以下は健診結果等に基づいて医師の判断により実施

検査の内容	自己負担額
●心電図検査 ●眼底検査 ●貧血検査※ ●血清クレアチニン検査※（eGFRによる腎機能の評価を含む）	0円

※採血による検査です。

基本的な健診（7,150円の健診）が 協会けんぽの費用補助により無料で受診できます！

なお、本健診とは別に、個別の医療機関（クリニック等）で受診される場合は、自己負担（差額）が発生することがあります。

被扶養者の方の「がん検診」は、市町村が実施しています。

受診希望の方は、お住いの市町村のホームページや広報誌などでご確認ください。

特定健診を受けた結果、特定保健指導の対象となられたら…

健診を受けた結果、「メタボリックシンドローム」のリスクのある方が、特定保健指導の対象となります。対象は、40歳から74歳までの方で、リスクに応じて「動機づけ支援」と「積極的支援」の2種類があります。

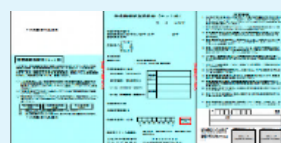
特定保健指導では、自らの健診結果を理解して体の変化に気づき、生活習慣を振り返り、生活習慣を改善するための行動目標を設定・実践するなど、健康に関するセルフケア（自己管理）ができるように、保健師または管理栄養士等がサポートいたします。

該当する方には、当日会場でお声かけ、または後日協会けんぽより特定保健指導のご案内をさせていただきます。

特定健診を受診の際は「特定健診受診券（セット券）」が必要です。

受診券は黄色い封筒でお送りしております。なお、紛失等お手元にならない場合は再発行が必要となります。

ご不明な点がございましたら協会けんぽ大分支部までお問い合わせください。



持っちょん？



※協会けんぽによる特定健診の補助は、同一年度で1回限りとなります。